

- ◎礼拝説教：2020年5月31日
- ◎説教者：中村準一 牧師
- ◎タイトル：ペンテコステ・聖霊降臨
- ◎今日の聖書：使徒の働き1:8、2:1—4

8あなたがたの上に聖霊が降ると、あなたがたは力を受ける。そして、エルサレムばかりでなく、ユダヤとサマリアの全土で、また、地の果てに至るまで、わたしの証人となる。」

- 1五旬祭の日が来て、一同が一つになって集まっていると、
- 2突然、激しい風が吹いて来るような音が天から聞こえ、彼らが座っていた家中に響いた。
- 3そして、炎のような舌が分かれ分かれに現れ、一人一人の上にとどまった。
- 4すると、一同は聖霊に満たされ、“霊”が語らせるままに、ほかの国々の言葉で話した。

## ◎宣教

イエス・キリスト様が十字架にかかれた時、ペテロをはじめ弟子たちは、恐れをなして、逃げ出し隠れていた。そんな弱いたよりない弟子たちが突然大きく変えられ、迫害・命の危険をも恐れず、大胆にイエス様の福音を宣べ伝えるようになった。ペンテコステとは弟子たちが大きく変えられた日なのです。何によって？ その答えが1:8にあります。復活されたイエス様は昇天する前に、弟子たちに「あなた方の上に聖霊が降るとあなた方は力を受けます」という言葉を残しました。ペンテコステとはギリシャ語で50日目という意味ですが、イエス様が復活して昇天した後、彼らは一つのところに集まり祈っていましたが、50日目（五旬節）に聖霊が降臨したのです。その様子が2:1-4に記されています。:4に「聖霊に満たされた弟子たちは御霊が話させてくださるとうりに、他国のことばで話された」とありますが、このことは何を意味するのか。その答えはやはり1:8の聖句にあります。「聖霊に満たされた者たちは、地の果てにまでわたしの証人となるのです。」つまり、これは世界に向かってキリストの福音を宣べ伝えるための手段を意味しているのです。また、弟子たちは聖書理解において完全な一致がありました。聖霊が理解する力を与えたのです。それから2000年が過ぎたこの教会時代、イエス・キリスト様を救い主として信じる私たちにも、聖霊様が与えられ私たちの内に住まわれているのです。ペンテコステ（聖霊降臨日）は、神様が聖霊をとうして私たちを支えてくださっていることを、改めて覚え感謝する日であるのです。